

日本郵政は

期間雇用社員の雇い止め・ 労働条件改悪をやめよ

日本共産党

一〇万人の契約期間を短縮 雇用不安ひろがる

郵便事業会社と日本
通運は宅配事業を統
合して、宅配サービ
スをおこなう「J P
E X スプレッス」(J P
E X)を設立。ゆう
パックは十月に業務
を移行する予定です。
郵便事業会社の約六
〇〇支店が移行の対
象となり、正社員の
出向・非常勤職員の
契約変更が計画され
ています。

を短縮(六カ月↓四
カ月)し、その全員
から意向確認(J P
E Xへの雇用あつせ
ん、郵便事業会社で
の雇用継続など)を
おこないました。現
場では「ゆうパック
の仕事はなくなる」
といわれ、雇い止め
になるのではな
いと不安がひろがっ
ています。



J P E X スプレッス問題をとりあげる塩川議員

違法派遣の是正を

塩川議員は日本郵便事業会社の子会社・日本郵便輸送が直接雇用すべき従業員の雇い止め問題を国会で質問。

2004年末、郵政公社(当時)がコンビニでの郵便・ゆうパック取り扱いを開始。業務の委託を受けた日本郵便通送(当時・現、日本郵便輸送)は、派遣労働者を3年を超えて働かせる派遣法違反をおこない、労働局からは是正指導を受けていました。

塩川議員は「雇い止めではなく、直接雇用、正社員化を行うべき」と要求。日本郵政は「労働局の指導にもとづいて適正に対応したい」と回答しました。

また、塩川議員は、郵便のユニバーサルサービス確保を図る上でも調査・是正指導を行うべきと要求。佐藤勉総務大臣は「指摘をふまえて対応したい」と答えました。

日本郵政は

雇用と労働条件を確保せよ

塩川議員

日本共産党の塩川つや衆議院議員は、この問題を国会でとりあげ、「雇用と労働条件の確保をすべき」と日本郵政と政府にせまりました。

日本郵政の西川善文社長は、「可能な限り社員の希望をふまえ対応する。引きつづき郵便事業会社での就労希望の方には他業務への変更、他

支店へのあつせんもおこなう」「雇用調整や時間短縮は安易におこなわず極力維持していきたい」などと答弁。佐藤勉総務大臣は、「社員の出向、転籍については、候補となる社員に対して、労働条件など説明した上で、本人の意向が尊重されるべきだ」とこたえました。

成果示せず 「民営化見直しを」

塩川議員

郵政民営化で、各種手数料の値上げ、ATMの撤去、簡易郵便局の一時閉鎖など、サービスの低下が続出しています。日本共産党は、郵政民営化そのものの抜本的見直しもとめています。

日本共産党の塩川てつや衆院議員は、自民党が四年前の総選挙で郵政民営化でサービスの向上するだけでなく、経

簡保未払いの 情報隠ぺい

山下議員

「かんぽ生命」の未払いがあることを把握しながら隠ぺいしていたことを「平成二〇年一〇月三日」付の内部資料を



西川社長の責任を追及する山下議員

済や年金ま

でよくなる

ようにいつ

て大宣伝し

てきたこと

ふれ、「民

営化でよく

なったこと

があるのか」と追及。佐藤総

務大臣は「民営化路線に間違

いない」と述べながら、「成果」

はしめさせませんでした。塩川

議員は、郵政民営化はサービ

スの後退と新たな利権をもた

らしただけ、民営化そのもの

を見直すべきと訴えました。



自民党のチラシを手に質問する塩川議員

「かんぽ生命」の未払いがあることを把握しながら隠ぺいしていたことを「平成二〇年一〇月三日」付の内部資料を
山下議員は、日本郵政の西川社長の責任として、①「かんぽの宿」など国民財産をたたき売り、②「カード事業」など三井住友との癒着、③簡易郵便局の閉鎖などの国民サービス低下、④二十一万人の非正規労働者のワーキングプア化、などをあげ、追及しました。

サービスを後退させるな 利権の疑惑解明を

日本共産党は郵政民営化の抜本の見直しをもとめます

日本共産党の政策

- ① 郵政グループの株式売却を停止し民営化を凍結
- ② 分社化を見直し効率的な3事業一体の事業運営に
- ③ 郵便だけでなく金融のユニバーサルサービス義務づけ

かんぽの宿など国民共有財産の一括売却による安売りにとどまらない利権疑惑が問題になっていきます。日本共産党の大門実紀史参院議員は、ゆうちょ銀行のカード事業を西川社長の出身行である三井住友銀行のグループ企業に委託した問題を取りあげ、「なぜ取引実績がない三井住友カードを選んだのか」とたどったのに対して、ゆうちょ銀行取締役は「企画コンペ方式により複数社から提案をいただき、総合的に評価」とあいまいに答弁。大門

議員は「説明会もやらないうで、いきなり個別面談をして決めた。不透明で恣意的」と追及しました。また、大門議員は当初「（カード事業）選定作業にはかわつていない」と答弁していた西川社長が業務委託先を検討する稟議（りんぎ）書に自ら捺印した内部文書をしめし、「最終決済をしたのはあなただ」と追及。西川氏は「説明不足だったのでおわびしたい」と答弁。「国会で明白なウソを言った責任は重大」と批判し、辞任を求めました。

利権の 疑惑解明を 大門議員



西川氏（奥）を追及する大門議員（手前右）

